

マージン率などの情報について

- ① 令和 8 年 6 月 1 日付け 派遣労働者数 1 人

(注) 直近の「6 月 1 日現在の状況報告」の派遣労働者数

- ② 令和 7 年度 派遣先事業所数(実績) 1 事業所

(注) 直近の事業報告書の派遣先事業所数(実数)

- ③ 令和 7 年度 労働者派遣に関する料金の額の平均額 2,000 円(1 時間)

(注) 直近の事業報告書の派遣料金の平均額

事業報告で報告したすべての業務について記載する

- ④ 令和 7 年度 派遣労働者賃金の額の平均額 2,000 円(1 時間)

(注) 直近の事業報告書の派遣料金の平均額

事業報告で報告したすべての業務について記載する

- ⑤ 令和 7 年度 マージン率平均 42.9%

(注) 計算式 ③ - ④/ ③ × 100=28.34・・・→28.4

(小数点第一位未満の端数が生じた場合には、四捨五入して下さい。)

事業報告書で報告したすべての業務についても記載することが望ましい。

また、マージン率に含めている教育訓練の要する経費、福利厚生費、社会保険料等の事項についても

示すなど、派遣労働者が自社のいわゆるマージン率について理解しやすくすることが望ましい。

⑥ 派遣労働者のキャリア形成支援制度に関する事項

訓練内容（キャリアアップに資する教育訓練に関する計画内容を示すこと

	入職時～1年目	2年目	3年目	4年目以降
(1)必要とされる共通のキャリアパス（求める人材要件）	専門用語を習得し、業務指図書に則り基本的な作業が正確にできる。	1年目に獲得した技術を基に各種試験を行うことができる。かつ試験結果に基づいた記録の作成をすることができる。	1・2年目の業務経験を基にして身に付けられた応用技術を用いてデータ入力を行うことができる。また緊急時の対応をすることができる。	現場監督者として、業務を円滑に進めることができる。
(2)(1)に必要なスキル、資質等	専門用語および指図書の理解	専門用語の理解および各種試験内容・手順の理解	1・2年目に習得した全般的なスキルと、それらを応用する能力	現状認識及び問題解決能力、コミュニケーションスキル
(3)教育訓練内容（上段：様式3号－2具体的な教育訓練、中段：上段の内容のわかる事項、下段：訓練計画時間）	① 電気基礎知識の習得	① 専門用語の習得	① 専門用語の習得	① 監督者認定
	電気低圧・高圧教育	専門用語をOFF-JT,OJT（現場監督）にて習得する	専門用語をOFF-JT,OJT（現場監督）にて習得する	過去3年間の知識・技能レベルを確認後、筆記試験に合格した者は現場監督となる
	8時間	8時間	8時間	8時間
	② 専門用語の習得	② 各種試験方法の習得	② データ保守手順	② データ保守手順
	専門用語をOFF-JT,OJT（現場監督）にて習得する	OJT（現場監督者）にて習得する	応用技術をOJT（現場監督者）により理解する	応用技術をOJT（現場監督者）により理解する
	80時間	8時間	8時間	8時間
	③ データ保守手順	③ データ保守手順		
(4)期待される教育訓練の効果／到達すべき知識／技量レベル／キャリアアップにつながる理由	指図書の内容をOJT（現場監督者）により理解する	指図書の内容をOJT（現場監督者）により理解する		
	179時間	8時間		

キャリア・コンサルティング相談窓口及び連絡先（注）記載漏れなく、最新のものであること

相談窓口 統括部 電話番号 052-653-7540

⑦ その他労働派遣事業の業務に関し参考となる事項（福利厚生など）

社員寮有

⑧ 派遣労働者の待遇の決定に係る労使協定を締結しているか否かの別

☐ 労使協定を締結していない

☒ 労使協定を締結している

会社名 丸正電機工業株式会社

許可番号 派23-302450